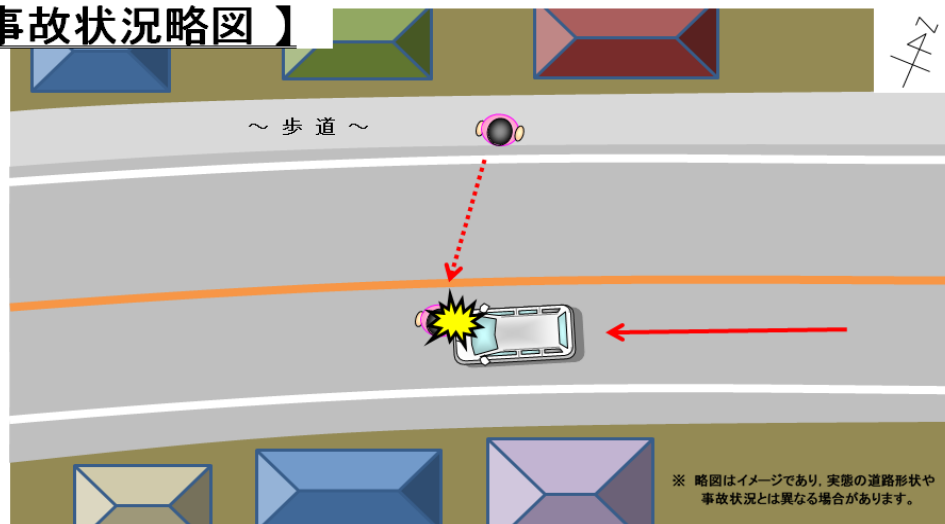


道路横断中の高齢者が亡くなる交通事故が発生！

【事故の状況】

発生日時	平成30年2月9日(金)午前5時52分ころ 天候：晴
発生場所	東広島市内の国道
道路状況	単路 左カーブ 路面乾燥
関係者	普通乗用(40歳代) × 歩行者(80歳代)
事故概要	片側一車線のゆるやかな左カーブにおいて、走行中の普通乗用と、道路を右から左へ横断中の歩行者が衝突し、歩行者が死亡したものの。

【事故状況略図】



ドライバーの方へ

- 通り慣れた道であっても、「歩行者はいないだろう」と安易に考えず、「歩行者がいるかもしれない」という予測運転をしましょう。
- スピードが出るほど停止距離が長くなり、危険回避が難しくなります。急ぎの用があっても、安全を最優先し、速度を控えて運転しましょう。
- 夜間は、昼間より歩行者等の発見が難しくなります。効果的に上向きライトを活用し、できる限り早く危険を発見しましょう。

高齢者の皆様へ

- 国道は車のスピードが速く、ドライバーが歩行者を予想していないため、安易な横断は大変危険です。
 - 危険な近道より、安全な遠回りを選択し、横断歩道や歩道橋を利用しましょう。また、横断の際には確実に左右の安全を確認し、中央まで横断した時点で、改めて安全を確認する習慣を身につけましょう。
 - 夜間は見通しが悪く危険ですから、不要不急の外出を控えましょう。外出する場合は、明るい服装や反射材の着用・LEDライトを携行するなどして、しっかりと目立ちましょう。
- ★ 自分の命は自分で守る努力をしてください！！